

(４) バス交通に関する現在の取り組み

1. 公共交通の利用促進

(1) バス利用促進策の推進

① バス停、時刻表の統合

- ・複数のバス事業者が競合するバス路線において、バス停留所の名称を統一するとともに、バス停留所の標示柱を1本に統合する際の整備費の一部を支援
- ・バス停の統合化とあわせて各バス事業者の時刻表を統合

⇒バス停統合化整備実績

年 度	H15	H16	H17	H18	H19	累 計
国道 123 号	2 箇所	4 箇所	4 箇所	4 箇所	8 箇所	22 箇所

② バス路線マップの作成、配付

- ・バス路線の系統や運行ルート、バス停名称等を記載した、わかりやすいバスマップを作成、転入者の手続きや交通イベントの際などに配付

⇒平成19年度 16,000部作成、配布

③ PTPS (公共車両優先システム) の導入

- ・公共交通機関であるバスの定時性を確保し、バス本来の機能、役割を回復させ、マイカー通勤からバス利用への転換を促すPTPS導入整備に要する経費の一部を県とともに補助

⇒平成17年度整備済 (主体：栃木県警察)

【整備区間：白沢街道(宮の橋～宮環)の4.2km】

(2) 市民の意識啓発

① マイカー利用者に対する意識転換策の実施

- ・モデル路線を設定して意識転換策を検討、実施し、他の路線にも拡大

⇒平成18年度は国道123号線をモデル路線として実施

⇒平成19年度は白沢街道をモデル路線として実施

(3) TDM施策の実施

①パーク・アンド・バスライド（P&BR）

- ・ 東部地区渋滞対策連絡会議を開催し、ホンダが実施するP&BRの実験に協力

②サイクル・アンド・バスライド（C&BR）

- ・ バス停付近に設置された郊外型スポット駐輪場を活用したC&BRを推進
⇒ 細谷新道入口、氷室バス停の2箇所の駐輪場で利用案内と時刻表を配布

③シャトルバス

- ・ 東部地区渋滞対策連絡会議を開催し、ホンダが実施するシャトルの実験に協力

(4) 都心循環バスの実施

①都心循環バス【きぶな】

- ・ 宇都宮商工会議所が事業主体となり、国、市の補助を受け「都心循環バス実験運行事業」を行う。（平成13年度）
⇒ 平成14年度から関東自動車(株)が自主事業として運行。

2. 生活交通の確保

(1) バス路線の維持存続

【宇都宮市域分】

① 国庫補助制度

- ・ 広域的・幹線的なバス路線について、国、県と協調し、運行経費の赤字額に対して一定基準に基づき補助する

⇒平成18年度実績【11系統 31,710千円】(内宇都宮市負担:773千円)

⇒平成19年度予定【7系統 22,350千円】(内宇都宮市負担:496千円)

※市外にまたがる系統については、市域分の運行距離により補助金額を算出している。

② 県補助制度

- ・ 国庫補助対象外のバス路線について、県と協調し、運行経費の赤字額に対して一定基準に基づき補助する

⇒平成18年度実績【21系統 45,387千円】(内宇都宮市負担:22,694千円)

⇒平成19年度予定【20系統 39,178千円】(内宇都宮市負担:20,906千円)

※市外にまたがる系統については、市域分の運行距離により補助金額を算出している。

③ 市単独補助制度

- ・ 上記補助制度では解消できない実質赤字分の縮減や補助対象外の路線を維持するため、運行経費の赤字額に対して一定基準に基づき補助する

⇒平成18年度実績【9系統 10,301千円】

⇒平成19年度予定【21系統 17,032千円】

④ 補助路線の利用促進策の検討、実施

- ・ 時刻表の配布や路線の延長による利用者増加策の実施

(2) 地域内交通の確保

① 地域内交通の意識啓発

- ・ 説明会等による市民意識の醸成、地域住民ニーズの把握、検討組織の設置により地域の実情に応じた地域内交通推進にあたり、地域住民の主体的な取り組みを市が支援

② 地域内交通運行費補助金

- ・ 公共交通不便地域等において、地域が主体となって実施する乗合タクシー等の事業費の一部を助成

⇒平成19年度新規事業【平成20年1月から「清原さきがけ号」が運行】

3. 交通バリアフリー化の推進

(1) ノンステップバスの導入促進

- ・ 路線バス事業者のノンステップバスの導入を促進するため、国、県、市がそれぞれ車両購入費の一部を助成

⇒ 【栃木県内導入実績】

年 度	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
導入台数 (内宇都宮市内)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (2)	4 (2)	3 (3)	3 (3)	4 (4)	7 (7)	19 (17)
累計台数 (内宇都宮市内)	1 (1)	2 (2)	3 (3)	4 (4)	7 (6)	11 (8)	14 (11)	17 (14)	21 (18)	28 (25)	47 (42)
【参考】 宇都宮市内 導入率(%)	0.3	0.7	1.0	1.3	2.0	2.6	3.6	4.6	5.9	8.1	13.7

※その他の支援による導入を含む。

(2) 駅舎・駅前広場等の整備促進

① J R 宇都宮駅西口バス乗場案内板等設置

- ・ J R 宇都宮駅西口のバス乗り場は、17箇所と多く、わかりづらい状況にあるため、バスを利用しやすい環境整備に対する支援

⇒平成15年度実施済【案内板の設置やバス停上屋への案内表示など】

② J R 宇都宮駅東口整備

- ・ J R 宇都宮駅東口の整備に伴い、バスバースやタクシープールなどの交通広場を整備

⇒平成20年10月供用開始予定